

5つの世界遺産を巡るタクシープラン

日次	期 日	行 程	備 考
①	月 日 ()	山口宇部空港 又は 萩・石見空港 —— 当社乗合タクシーにて —— 萩市内お宿 ○乗合タクシーについて 山口宇部空港 発 所要時間75分 運賃 ¥3,600(大人1名) 萩・石見空港 発 所要時間65分 運賃 ¥2,500(大人1名) *各空港と萩市内を結ぶ直行最速の手段です!!	
②	月 日 ()	世界遺産を巡りタクシープラン 2時間コース ¥10,240 萩市内お宿 —— ①恵美須ヶ鼻造船所跡 ②萩反射炉 ③松下村塾 ④萩城下町 —— —— 当社乗合タクシーにて —— 山口宇部空港 又は 萩・石見空港	ベテラン乗務員が、 観光案内致します!!



①恵美須ヶ鼻造船所跡



②萩反射炉



③松下村塾



④萩城下町



⑤大板山たたら製鉄遺跡

* ⑤大板山たたら製鉄遺跡は、市内中心部より約20キロの距離に御座います。⑤をご希望の場合は、プラス1時間、にて承ります。

《各スポット紹介》



① 恵美須ヶ鼻造船所跡

萩藩は小畑浦の恵美須ヶ鼻に軍艦製造所を設立した。同年最初の洋式軍艦「丙辰丸（へいしんまる）」が進水、その後さらに「庚申丸（こうしんまる）」を建造した。なお、「庚申丸」建造に際しては、萩市紫福の大板山たたら（県指定史跡）の鉄が使用された。現在も当時の規模の大きな防波堤が残る。



② 萩反射炉

佐賀藩が日本で最初に反射炉を完成させ、萩藩もそれに続いた。反射炉の遺構が現存するのは、伊豆菰山と萩の2カ所だけであり、わが国の産業技術史上たいへん貴重な遺跡とされている。



③ 松下村塾

松陰がこの塾で若者たちに教えた期間は、わずか1年に過ぎなかったが、塾生からは倒幕の指導的役割を果たした高杉晋作や明治政府の初代総理大臣となった伊藤博文など日本近代国家の重職を担った多くの指導者たちを輩出した。松下村塾のあるこの地が、明治維新胎動の地と言われる所以である。



④ 萩城下町

当時の城下町に高度な匠の技があったからこそ、日本の産業化が急速に進んだと考えられており、旧上級武家地や旧町人地には江戸時代の町割り、上級武家や幕末・維新の志士等の屋敷・石垣などが良好な状態で残っています。



⑤ 大板山たたら製鉄遺跡

日本の伝統的な製鉄方法であるたたら製鉄（砂鉄を木炭で燃焼し鉄を得る方法）の遺跡で、恵美須ヶ鼻造船所で建造した1隻目の西洋式帆船「丙辰丸」を建造する際に、ここで製鉄されたものが船釘などに利用されたことが、古文書で確認されています。